防災豆知識　vol.20



令和８年７月２１日
梅丘まちづくりセンター

テーマ「風水害」

今年は、６月から２回も台風の接近がありました。テレビの番組でも、２８個の台風が発生し、そのうち１４個が日本に接近するという予想が話されていました。

今回は、これからシーズンとなる風水害に関連した区の態勢についてご案内します。

１．水防本部および災害対策本部の態勢

世田谷区水防本部および世田谷区地域水防本部は、洪水や風水害のおそれがある時に設置されます。大型台風の時等に特別警報が出た場合は、水防本部から災害対策本部に切り替わります。職員の態勢としては、担当および当番の職員は、注意報で自宅待機、警報で参集となります。

【態勢一覧】

態　勢	指定される気象警報等（世田谷区）	各部の態勢	避難所開設判断
水防本部 (第一次)	**警戒レベル2** 大雨・洪水注意報 大雨注意報(土砂災害) 強風注意報	**連絡体制(自宅待機)** 水防副本部【災害対策担当】 水防副本部【水防担当】 水防副本部【土砂災害警戒等担当】 **地域水防本部**	開設しない
水防本部 (第二次)	**警戒レベル3** 大雨警報 (浸水害)(土砂災害) 強風注意報	**連絡体制(当番参集)** 水防副本部【災害対策担当】 水防副本部【水防担当】 水防副本部【土砂災害警戒等担当】 **地域水防本部**	開設しない
水防本部 (第三次)	大雨警報 (浸水害)(土砂災害) 洪水警報 暴風警報 洪水予報【多摩川】 洪水予報【中小河川】	**警戒配備体制(当番参集)** 水防副本部【災害対策担当】 水防副本部【水防担当】 水防副本部【土砂災害警戒等担当】 **地域水防本部**	水防本部長の判断により開設準備
災害対策本部	上記の特別警報 大雨特別警報 暴風特別警報	**最大態勢** **災対各部**	水害時避難所全箇所開設

２．北沢総合支所の水防当番

北沢総合支所では、大雨警報が発令された場合に、出水期（６～１０月）は５名、非出水期（１１～５月）は３名の職員が参集します。北沢タウンホール内の職員で当番を割り振り、１年を通しての当番になっています。

３．水害時避難所

（１）多摩川の洪水に備えた避難所

鉄道事業者から計画運休の可能性等が発表され、区災害対策本部が設置された場合に玉川・砧地域で、自主避難・縁故避難を促すとともに、水害時避難所が開設されます。

＊梅丘拠点隊は、玉川区民会館の
避難所開設・運営を担当します。

①玉川・砧地域（段階的に開設）

第１次水害時避難所（台風接近の前日(２４時間前)までに開設）

玉川地域…中町小学校、玉川中学校、八幡小学校、玉川区民会館、都立園芸高校、都立深沢高校

砧　地域…千歳小学校、山野小学校、祖師谷小学校、希望丘複合施設（区民集会所）

第２次水害時避難所（台風接近の当日(暴風雨前)に開設）

玉川地域…瀬田小学校、瀬田中学校、玉川小学校、尾山台小学校、尾山台中学校、九品仏小学校

砧　地域…成城ホール、区立総合運動場体育館、区立大蔵第二運動場体育館、砧小学校、砧中学校、明正小学校

②世田谷・北沢・烏山地域

一部の土砂災害警戒区域等の避難所、暴風により身の危険を感じ、自主的に避難する区民等の避難所として開設します。

世田谷地域…池尻区民集会所、桜木中学校、経堂地区会館、下馬地区会館、上馬地区会館

北　沢地域…北沢タウンホール、松沢区民集会所

烏　山地域…烏山区民センター、上北沢区民センター、上祖師谷地区会館

（２）野川・仙川の洪水のみに備えた避難所

多摩川の洪水氾濫の恐れがなく、野川・仙川の洪水氾濫の恐れがある場合に限定した避難所の開設もあります。多摩川の洪水氾濫の恐れがある場合は、開設されません。

［野川・仙川洪水時避難所］

砧南中学校、駒澤大学玉川校舎（第一体育館）、鎌田区民センター、鎌田区民集会所　等

４．世田谷区の河川

世田谷区には、１２の河川があります（河川法適用外の谷戸川を含む）。

多摩川、野川、仙川、丸子川、矢沢川、谷戸川、そしてほとんど暗渠化された目黒川、北沢川、烏山川、蛇崩川、呑川、九品仏川です。

目黒川…北沢川と烏山川が三宿と池尻の境で合流し目黒川となり、目黒区内で蛇崩川を合流し品川区を通り東京湾に注ぐ全長７．８km の二級河川です。昭和６０年頃までは、都市型水害が多発していましたが、その後の河川改修、下水道幹線の整備、流出抑制施設の整備等により、被害は激減しました。目黒区の大橋（国道２４６号）から下流が開渠となっています。

北沢川…その昔、現在の松沢病院の構内より湧き出していた水が源流とされ、その後玉川上水より分水され農業用水となりました。現在はほとんどが暗渠となり、上部は緑道となっています。また、代田二丁目から三宿二丁目の区間はせせらぎのある緑道として改修されています。

烏山川…現在の高源院の池に武蔵野の伏流水が湧き出していたものが源流とされ、その後玉川上水より分水され農業用水となりました。烏山寺町より南東に経堂を経由し、船橋七丁目から三宿一丁目までの約７．０km が緑道として整備され、変化に富んだ散策路となっています。

５．罹災証明書

台風やゲリラ豪雨等で床上・床下浸水の被害があり、証明書が必要となった場合は、まちづくりセンターで罹災証明を発行しますので、ご連絡ください。現地を確認した上で、発行いたします。

次回は、地震発生時の職員参集態勢についてご案内します。